

福祉サービス第三者評価 評価基準（管理運営編：こども園版）

自己評価票（2017年度）

【認定こども園 せんだの森】

各設問の該当項目に レ 印を付けます。その他に事業所独自で行なっている取り組みや工夫している点があれば、自由記述欄に記入します。

各項目の☆印は重点項目を示します。

☆印は2点，その他の項目は1点として計算し，最高8点とします。

評価は，次の4段階です。 8点～6点 ⇒ A 5点～4点 ⇒ B 3点～2点 ⇒ C 1点以下 ⇒ D

各設問で用いている用語の説明や，設問の主旨を理解いただき，自己評価に臨んでください。

次の用語については，特に記載のない限り，次のようにご理解ください。

- 職員……設問の内容に関わる業務を行う職種の職員をいい，常勤・非常勤の両方を含みます。
- 研修……職場外で受講する研修，職場内で行う研修（集合型，個別型）の両方をさします。
- 取り組み……事業として取り上げて取り組んでいない場合でも，そのような状況があり，ルール化されている場合も含みます。
- マニュアル……体裁や記載内容の濃淡を問わず，設問の内容に関する内容の記載があるものをさします。
- 手順……体裁の有無を問わず，設問の内容に関する内容についてルール化されているものをさします。

広島県福祉サービス第三者評価推進委員会

1. 福祉サービスの基本方針と組織 (法人または事業所)

(1) 理念・基本方針

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
1	理念・基本方針の確立	<p>法人としての理念, 基本方針が確立され, 明文化されていますか。</p> <p>☆<input checked="" type="checkbox"/> ① 法人の理念が明文化されている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 基本方針が明文化されている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③ 基本方針は理念と整合性がある内容になっている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ④ 基本方針は, 職員の行動規範となるよう具体的な内容となっている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 理念から, 法人の使命やめざす方向, 考え方を読みとることができる</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>法人の理念とは, 児童福祉の事業にかかわる者にとって「愛と生命」があつてここにいてということ, 究極にまで短く表現した言葉である。愛されることによって存在し, 日々感謝の気持ちを忘れずに児童に接するとともに, 児童や保護者もその愛によって生きているということ, 事業のアイデンティティにしている。</p> <p>理念については設立当初より, また, 基本方針について時代の変化に対応しながら文章表現や内容を随時見直している。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
2	理念・基本方針の周知	<p>理念や基本方針が職員・利用者等に周知されていますか。</p> <p>☆<input checked="" type="checkbox"/> ① 研修や会議等の場を活用して, 理念・基本方針を職員に浸透するための取り組みを行っている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 新任研修において, 理念・基本方針を研修教育している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③ 理念・基本方針について, 利用開始時や入所時, 家族会等の機会に利用者・家族に説明している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ④ 理念や基本方針が事業計画, 広報誌, パンフレット, ホームページ等に明示されている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 理念, 基本方針が事業所(施設)内に掲示されている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>理念や基本方針は, 保育教諭や調理員に至るまでの職員が, 利用者とかかわる上で最も基本となる姿勢を文章化したものであり, サービスを提供する側だけでなく, 広く利用者にも周知できるように様々な媒体を通じて, 表記している。また園内の見える場所に掲示したり, 利用者にも広報誌等に明示したり, 機会あるごとに利用者に説明している。</p> <p>行事等の挨拶でも引用し, 日々の園生活の中で, 浸透するように努めている。</p> <p>専用のパンフレットやHP(2014年から)を通じて公表もしている。</p>

(2) 計画の策定

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
3	中・長期的なビジョンと計画の明確化	<p>中・長期的なビジョン及び事業計画が策定されていますか。</p> <p>☆<input checked="" type="checkbox"/> ① 中・長期計画に、理念や基本方針の実現に向けた（目標）が明確に記載されている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 中・長期計画の中で組織（法人又は事業所）体制や設備の整備、職員体制、人材育成等の現状分析を行い、課題や問題点を明らかにしている</p> <p><input type="checkbox"/> ③ 中・長期計画の実行状況を確認し、必要に応じて見直しを行っている</p> <p><input type="checkbox"/> ④ 事業計画は、中・長期計画に基づいて策定されており、各年度の達成目標や数値目標が具体的に記載されている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 年度終了時、またはあらかじめ定められた時期に、計画の実施状況の把握、評価を行っている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	B	<p>法人の理念ビジョンを実現するため中期(3年程度)長期(9年程度)計画を策定している。さらに各年に実行すべき計画を設けていて、進捗状況を把握している。遅れることもあるが、計画的に事業の見通しを持つことで、限られた資源を有効に活用するとともに、職員にも少し先の未来の目標を共有することで、課題に関しての連帯感や期待感を持たせるようにしている。(職員への浸透の方法には検討の余地がある。)</p> <p>毎年の把握すべき数値目標のうち多くのものは経営指標的なものであるが、長期的なものについては様々な理由から漠然としたものになっており、実際の計画では、事業の検討や開始といった抽象的な内容になっている。</p> <p>2017年度より評議員会設置</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
4	適切な事業計画策定	<p>事業計画が適切に策定されており、内容が周知されていますか。</p> <p>☆<input checked="" type="checkbox"/> ① 事業計画を策定する際には、前年度の事業の評価を踏まえて、策定会議等で合議し、検討するなどの取り組みを行っている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 事業計画を策定する際には、利用者・家族・地域住民等の意見を反映している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③ 事業計画の内容について、職員会議や職員研修等において説明している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ④ 事業計画は、理念や基本方針に基づいたものになっている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 事業計画を事業所（施設）内の見えやすい場所に掲示または、閲覧可能な状態にしている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>年間の保育計画や行事計画については、職員会議等で検討をしているが、事業単位での計画については、入園児童数の推移や保育内容、体制の他は、研修や会議はあまりしていない。</p>

(3) 管理者(施設長)の責任とリーダーシップ

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
5	管理者(施設長)の役割と責任の明確化	<p>管理者(施設長)は、自らの役割と責任を明確にし、遵守すべき法令等を理解していますか。</p> <p>☆<input checked="" type="checkbox"/> ① 管理者(施設長)は、自らの役割と責任について文書化、または会議や研修において表明している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 管理者(施設長)は、管理能力を高めるための取り組みを行うとともに、質の高いサービス提供や効率的な運営のためにリーダーシップを発揮している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③ 管理者(施設長)は、法令遵守、法令理解の内容が含まれた研修や勉強会に参加している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ④ 管理者(施設長)は、環境への配慮等(汚水や治療器材・器具の処理)を含む幅広い分野について遵守すべき法令等を把握している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 管理者(施設長)は、職員に対して遵守すべき法令等を周知するため、職場内研修などを行っている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>施設長は、自らの役割と責任について、明確なものを事業ごとに表明している。また様々研修に参加し、新しい制度について組織が対応できるように必要な指示や指導を職員に行なっている。</p> <p>衛生・安全に関する法令なども、衛生管理者の資格を取得するなどして深く理解している。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
6	リーダーシップの発揮	<p>管理者(施設長)は質の向上、経営や業務の効率化と改善に向けて、取り組みに指導力を発揮していますか。</p> <p>☆<input checked="" type="checkbox"/> ① 管理者(施設長)は、福祉サービスの質の向上や経営や業務の効率化、改善のためのしくみを構築し、指導力を発揮している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 管理者(施設長)は、福祉サービスの質の向上に向けて、職員の意見を取り入れるための具体的な取り組み(職員アンケート、職員面接等)を行っている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③ 管理者(施設長)は、組織(法人または事業所)の理念や基本方針の実現に向けて、人員配置、職場の環境整備などの具体的な取り組みを行っている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ④ 管理者(施設長)は、人事、労務、財務等の分析を行い、経営や業務の効率化と改善に役立てている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 管理者(施設長)は、経営や業務の効率化と改善について、職員の意識を高めるための取り組みを行っている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>組織構成や事務分掌などを通じて、職員を組織の中で様々に成長させていく仕組みを導入している。(キャリアパスモデル)。面接などでもそれらを基本として、新入職員が定着し、リーダーシップを発揮できるまで責任をもって指導にあつたっている。</p> <p>財務分析等についても、基本的な経営指標を参考に、最大限職員の処遇向上にかなげるようにし、それを以って児童処遇の向上にあてるようにしている。</p> <p>キャリアパスの構築をした。</p> <p>保育管理システム導入</p>

2. 組織（法人または事業所）の運営管理

(1) 経営状況の把握

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
7	経営環境の変化等への対応 ①	<p>事業経営をとりまく環境が的確に把握されていますか。</p> <p>☆<input checked="" type="checkbox"/> ① 社会福祉事業全体の動向について、具体的に把握するための方法(専門誌の購読, 種別協議会への参加等)を行っている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 利用者数について、事業所(施設)が位置する地域での特徴・変化等を把握している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③ 地域の福祉サービスに対するニーズ, 潜在的利用者に関するデータ等を収集している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ④ 把握した情報をもとに、事業所(施設)としての方針や改善事項を検討している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 把握した情報やデータを、中・長期計画や各年度の事業計画に反映している</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>外的要因として、国レベルの社会保障制度から周辺地域の人口動態まで把握している。また、利用者や行政関係者と定期的に懇談する中で、ニーズ把握を行なっている。それをもとに障がい児童の積極的な受け入れや多角的な子育て支援事業など具体的なアクションとして事業計画に反映している。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
8	経営環境の変化等への対応 ②	<p>経営状況を分析して、改善すべき課題を発見する取り組みを行っていますか。</p> <p>☆<input checked="" type="checkbox"/> ① 定期的コスト分析やサービス利用者の推移, 利用率等の分析を行っている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 分析の結果をもとに、改善すべき課題を明らかにし、中・長期計画や事業計画等に反映している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③ 経営状況や改善すべき課題について、職員会議等の場において、職員に周知している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ④ 改善すべき課題に関して、職員の意見を聞いたり、職員間で検討する場を設けたりするなどの取り組みを行っている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 公認会計士や税理士等, 専門家による助言・指導を受けている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>財務諸表から指標を抽出し経営分析を行っている。福祉医療機構の簡易分析も利用している。財務状況は概ね良好である。分析表はHPでも公表している。</p> <p>近年は内部留保が少ない状況だったが、昨年度は改善の兆しがみられている。今年度も順調に推移している。</p>

(2) 人材の確保・養成

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
9	人事管理の体制整備	<p>必要な人材確保に関する具体的なプランをたてて、実行していますか。</p> <p>☆<input checked="" type="checkbox"/> ① 必要な人材確保や職員体制に関する基本的な考え方や方針が明確になっている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 必要な人材確保や職員体制(正規職員と非正規職員の比率等)に関する具体的なプランがある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③ プランに基づいて、計画的な職員配置を行っている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ④ 定期的に人事考課を実施し、職員一人ひとりの達成すべき目標の設定と達成状況の把握が行われている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 目標に対する達成状況の把握結果を研修計画や指導計画等に活かしている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ⑥ 資格取得の応援やキャリアパスの設定をしている。</p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>派遣会社を頼りにしなくても良いように、職員の資格取得の推進をしている。2016年は2名が取得した。</p> <p>2月にはキャリアパスとそれに伴う賃金改善を行い、職員のモチベーションの向上にも努めている。</p> <p>離職率は5%と以内となるようにする。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
10	職員の就業状況への配慮	<p>職員の就業状況や意向を把握し、必要があれば改善する仕組みが構築されていますか。</p> <p>☆<input checked="" type="checkbox"/> ① 職員の就業状況(有給休暇の消化率や時間外労働の状況等)を定期的にチェックしている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 定期的に職員との個別面談の機会を設ける等、職員が相談をしやすいよう工夫している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③ 把握した就業状況のチェック結果や職員の意向・意見等に基づき、改善策を検討するしくみがある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ④ 改善策については、人材や職員体制に関する具体的なプランに反映し、実行している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 福利厚生について、職員の希望等に配慮して実施している</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>面談は行なっている。</p> <p>離職率の低さは、職場内にさまざまな働きやすい工夫があることも一因である。</p> <p>一部の正規職員の有給休暇の消化が大きな課題である。それ以外の職員の有給消化率は様々な取り組みをして、この2、3年で大きく伸びている。</p> <p>時間外勤務の把握にも努めている。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
11	職員の質の向上に向けた体制	<p>職員の質の向上に向けた具体的な取り組みを行っていますか。</p> <p>☆<input checked="" type="checkbox"/> ① 職員の職務遂行能力などを評価・分析し、これを研修内容やカリキュラムに反映して、研修計画がたてられている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 研修終了後、報告書やレポートを作成したり、研修内容を発表する機会を設けるなど、内容を全職員に周知するための体制を整えている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③ 資格取得のための支援体制を整えている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ④ 施設外研修の案内等が掲示、回覧されており、希望すれば受講できる体制が整っている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 新任職員が習得すべき事項がカリキュラム化されており、適宜指導されている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>職員が自己評価を行い、自分の課題や成果と見つめる機会を設けている。</p> <p>保育士の資格のない職員には、園長を中心に丁寧に資格取得の指導をしており、休暇も取得できるようにしている。</p> <p>研修計画にもとづき、経験年数や職場での地位に応じた研修に全職員が参加している。</p> <p>新人職員用の保育マニュアルも整備している。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
12	実習生の受け入れ	<p>実習生の受け入れについて、積極的な取り組みを行っていますか。</p> <p>☆<input checked="" type="checkbox"/> ① 実習生の受け入れについて、積極的に考えており、連絡窓口等が整備されている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 事前説明、オリエンテーションの実施方法、指導内容等のマニュアルが整備されている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③ 社会福祉士、介護福祉士、保育士など、それぞれの資格に配慮した実習プログラムと指導計画が用意されている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ④ 社会福祉士、介護福祉士、保育士など、それぞれの資格に配慮した指導体制が確立している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 実習評価については、指導担当者が協議し、適切な評価を行っている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>実習生の受け入れは積極的に行なっており、マニュアル等の整備もなされている。</p> <p>毎年、保育士や栄養士などの実習生受け入れ実績がある。専任の指導担当者を設置して、短期から長期まで信頼関係を大切にしながらか指導にあたっている。実習評価は指導担当と園長が協議し、適切な評価を行っている。</p>

(3) 安全管理

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
13	子どもの安全確保	<p>利用者の安全確保のための体制を整備し、対策を行っていますか。</p> <p>☆<input checked="" type="checkbox"/> ① 緊急時に対応するため、リスクの種類別に対応手順、連絡網等をマニュアル、チェックリスト等で定めており、その内容を職員に周知している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② リスクの種類別に緊急時の情報が速やかに施設長をはじめ、関係職員に連絡できる体制が整備されている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③ 事故事例等について、職員の参画のもとで、発生要因の分析と再発防止策の検討を行っている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ④ 安全確保、事故防止、救急法等の必要な研修が行われている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 事故防止のためのチェックリスト等があり、活用している</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>利用者の安全は保育事業において最大の責務と考えている。そのため、学校避難安全訓練他、保育環境、職場環境点検のチェックも定期的に行っている。</p> <p>救急体制についてもマニュアルを整備し、看護師を配置して小さい日常の怪我から大きい怪我(ないように)に備えている。怪我などが発生した場合にも、発生原因を職員会議等で話し合いをして、再発の防止に努め、事故分析をし、マニュアルの作成を行なっている。</p>

(4) 設備環境

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
14	設備環境	<p>事業所(施設)は、利用者の快適性や利便性に配慮したつくりになっていますか。</p> <p>☆<input checked="" type="checkbox"/> ① 出入り口、食堂、集会室、運動場、活動スペースは適度な広さである</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 共用部分の室温、温度、採光、換気、音は、常に調整された環境となっている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③ 面接室は、利用者のプライバシー保護に配慮したつくりになっている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ④ トイレ、洗面所棟は、性別や年齢に応じて使いやすいつくりになっている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 利用者が安心して生活できるよう工夫している</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>運営上、環境の中で最も力を入れて維持しているものである。</p> <p>園舎の設計は、園長を始め、職員が数年間の検討を経て実施したものである。そのため、利用者の目線でさまざまな工夫があり、快適性をもち衛生的で、安全やプライバシーに配慮がある。機能についても児童を使用するものについては発達段階を捉えたものになっている。使用するものについても、安全基準を満たした天然のものをなるべく採用している。(ワックス等も)狭い土地なりに園庭の確保に努めている。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
15	環境衛生	<p>事業所(施設)は清潔ですか。</p> <p>☆<input checked="" type="checkbox"/> ① 居室・廊下・トイレ・食堂は1日1回以上、丁寧に清掃が行われている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 清掃に関する責任者がいる</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③ 責任者が各所を毎日チェックしており、専門の職員によって清掃業務が入念に行われている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ④ 臭気に対する対策を行っている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ⑤ ネズミ、衛生害虫の駆除を定期的実施している</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>掃除は毎日行っており、責任者の専任はあるが、チェックもしている。</p> <p>倉庫も定期的に整理している。</p> <p>低年齢児の部屋や玩具などを毎日時間をかけて丁寧に消毒している。(感染症発生率は激減の状態にある。)</p>

(5) 地域との交流と連携

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
16	地域との関係	<p>利用者と地域との関わりを大切に、地域のニーズに基づく事業等を行っていますか。</p> <p>☆<input checked="" type="checkbox"/> ① 地域の行事や活動に可能な限り参加できるように配慮している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 地域の人と意見交換する場があり、地域の保育ニーズを把握している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③ 把握した地域の保育ニーズに基づいたサービス提供を行っている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ④ ボランティアの受け入れに関する考え方やマニュアルが整備され、内容が職員に周知されている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ⑤ ボランティアに対して、必要な研修や情報・意見交換等を行っている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>地域行事に積極的に参加している。その中で、近年では菜園活動に力を入れており、中でも昨年より開始した稲作は地域の方と小学校を巻き込んだコラボレーション事業として性交をおさめている。</p> <p>中学生から高校・大学生まで積極的にボランティアの受入を行なっている。登録制でもあり、自主的なリピーターも年間を通じて多い。マニュアル等についても整備している。</p>

(6) 事業の経営・運営

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
17	制度に関する意見・意向の伝達	<p>市区町や県に、制度に関する意見や意向を事業所として伝えていますか。</p> <p>☆<input checked="" type="checkbox"/> ① 地域内の事業者の会合等に積極的に参加し、制度に関する意見意向をとりまとめ、市区町や県へ提示している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 事業所として制度に関する様々な意見を日ごろから集約している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③ 日ごろから、市区町や県、関連事業者等と連携をとっている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ④ 種別協議会の会議等に積極的に参加し、意見を提示している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 制度に係る研修会等に積極的に参加して、よりよい運用等について検討している</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>利用者の代弁(アドボカシー)については、保護者会への協力の他、積極的に福山市に対して意見交換の場を持っている。</p> <p>予算要望書の取りまとめも行なっている。(市内における保育問題の把握にも努めている。)</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
18	財務諸表の公開	<p>地域住民・利用者に対して財務諸表を公開していますか。</p> <p>☆<input checked="" type="checkbox"/> ① 開示方法や開示する情報の範囲を定めた情報開示に関する規程を整備している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 地域住民等に対して、施設のパフレットや広報誌等により公開している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③ 財務諸表の開示の請求があった場合、直ちに関係の情報を開示して対応している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ④ グラフ等により、わかりやすく表示している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 説明を求められた場合は、手続きにもとづき対応できる体制がある</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>HPで公開している。人材育成も財務諸表などの開示方法も工夫した。単に諸表を公開するだけでなく、分かりやすく表示したり、指標を添えることで、理解しやすくした。</p> <p>今後は中長期計画も表示できるようにする必要がある。</p>

3. 適切な福祉サービスの実施
 (1) 利用者本位の福祉サービス

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
19	子どもを尊重する姿勢①	<p>一人ひとりの子どもを尊重したサービス提供について、共通の理解を持つための取り組みを行っていますか。</p> <p>☆<input checked="" type="checkbox"/> ① 理念や基本方針に、一人ひとりの子どもを尊重した保育について基本姿勢を明確にしている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 一人ひとりの子どもを尊重した保育について、勉強会・研修会などにおいて、とりあげている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③ 人権への配慮や性差への固定的な観念等を植え付けないような配慮について、研修等において職員に周知徹底している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ④ 体罰等（拘束，暴言，暴力，無視，放置等）の人権侵害の防止策及び万一に備えた対応策が定められており，内容を職員に周知している</p> <p><input type="checkbox"/> ⑤ 新人研修において，子どもを受容することや人権の尊重に関する内容を教育している</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>基本的人権の尊重は、おとな子ども別け隔てなく大切にされるべきで、差別や思い込み、偏見のないように、また正確な事実の把握に努めて状況判断できるように指導している。</p> <p>保育も適切な関わりで遂行されるように、言葉や態度などに最大限配慮するようにしている。私的な感情を持ち込まないように、冷静であることの重要性は新人に対して研修で伝えている。(うまくいかないことが多い時期だけに)</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
20	子どもを尊重する姿勢②	<p>子どものプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備していますか。</p> <p>☆<input checked="" type="checkbox"/> ① 子どものプライバシー保護に関する基本的知識，社会福祉に携わる者としての姿勢・意識，マニュアル等を周知徹底するため，職員研修を実施している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 個人情報保護規程や子どものプライバシー保護に関する規程，マニュアル等を整備している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③ 利用者が周囲に聞かれたくないことを，保護者と職員が話せる場所の確保など，設備面での工夫等を行っている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ④ 保護者に人権やプライバシーの遵守，守秘義務について説明している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 子どもや保護者の情報が漏洩しないよう，記録等の管理責任者が明確にされており，特に漏れてはいけない記録等は鍵のかかる場所に保管している</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>子どものプライバシー保護に関する基本的な知識や社会福祉事業に携わる者としての姿勢・意識を理解し、職員全体に周知徹底している。方針については玄関に掲示している。</p> <p>個人情報の保護についてはうたっており、肖像を共有する場合など入所時に全保護者に口頭で説明を行い、文書で了解をいただいている。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
21	保護者の意向の尊重	<p>保護者の意向を尊重するための取り組みを行っていますか。</p> <p>☆<input checked="" type="checkbox"/> ① 保護者の意向を把握する目的でアンケート調査を行い、その結果について分析等の検討会議を行っている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 保護者への個別の相談面接や聴き取り、保護者懇談会を定期的に行い、運営に反映している</p> <p><input type="checkbox"/> ③ 調査等から得られたデータを分析、検討し、改善計画を作成、実施している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ④ 調査等から得られたデータをまとめ、サービス改善の資料としており、必要があれば保護者も閲覧できる</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 保護者の意向を把握するだけでなく、意向にかかわる各種情報の提供を行っている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>保育内容や保育に関わる重要な諸費の決定については十分な事前情報を提供し、保護者会やクラス懇談で議論して、決定をしている。アンケート結果の情報公開も行なっている。</p> <p>改善計画の策定をするまでには至っていない。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
22	意見を述べやすい体制の確保①	<p>保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備していますか。</p> <p>☆<input checked="" type="checkbox"/> ① 保護者との話し合いの機会を定期的にもつなど、日常的に苦情や不満を汲み取る努力をしている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 相談や意見がある場合、複数の相談方法や相談相手の中から、保護者が自由に選べるようにしている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③ 意見箱を設置するなど、直接言えない不満や苦情を汲みとるための取り組みを行っている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ④ 保護者へアンケート調査を行い、希望・意見を聴き取るなどの対応を行っている</p> <p><input type="checkbox"/> ⑤ 第三者委員による希望・意見等の聴き取りを行うなどの取り組みを行っている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>担任を通じた意見発信、毎日のおたよりノート、そしてご意見BOXやメール等様々な手段を講じて意見の出せる環境に努めている。</p> <p>クラス懇談を年間数回開催し、保護者自由な発言の場も設けている。</p> <p>意見箱を設置している。</p> <p>保育体験も希望者に応じて実施し、親睦も深めている。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
23	意見を述べやすい体制の確保②	<p>苦情解決のしくみが確立され、十分に周知・機能していますか。</p> <p>☆<input checked="" type="checkbox"/> ① 苦情解決の体制（苦情解決責任者の設置，受付担当者の設置，第三者委員の設置等）を整備している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 苦情解決のしくみ（外部の権利擁護機関や市区町の窓口等も含む）を説明した資料を職員及び利用者等に配布または、掲示している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③ 受け付けた苦情は、記録を残し、速やかに苦情解決責任者へ報告し、対応策等について職員間で話し合っている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ④ 苦情の検討内容や対応策を、苦情を申し出た保護者に必ずフィードバックしている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 苦情を申し出た保護者等のプライバシー等に配慮した上で、苦情内容及び解決結果等を公開している</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>苦情解決の体制を整え、委員や理事とは定期的に意見交換を行なっている。苦情に関しては、職員間でもプライバシーに配慮しつつ共有しているが、内容の公開や解決結果を示すまでに至っていない。（プライバシー等の課題もある。）</p> <p>2017年度苦情は0件数</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
24	意見を述べやすい体制の確保③	<p>保護者からの意見等に対して迅速に対応していますか。</p> <p>☆<input checked="" type="checkbox"/> ① 意見等への対応マニュアル（意見や提案を受けた際の記録の方法や報告の手順，対応策の検討等）を整備している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② マニュアルには、日常生活の中で示された保護者の希望や意見についても、記録・報告する手順が示されている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③ マニュアルに沿った取り組みが行われており、意見や提案のあった保護者等には、状況を速やかに報告し、検討、対応の記録が残されている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ④ 対応マニュアルの定期的な見直しを行っている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 苦情や意見等を保育サービスの改善に反映した具体例がある</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>相談のフローチャートを作成し、対応マニュアル等の整備は行った。対応も即日に行うようにしており、対応の可否や成果の見通しも随時公開している。保護者の意見や提案が迅速に対応できる仕組みを定期的に見直していく必要がある。</p>

(2) サービス・支援内容の質の確保

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
25	質の向上に向けた組織(法人または事業所)的な取り組み	<p>自己評価の実施や第三者評価の受審により、提供しているサービス・支援内容の質向上を図っていますか。</p> <p>☆<input checked="" type="checkbox"/> ① 定められた評価基準に基づいて、年に1回以上自己評価を行っている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 自己評価は、さまざまな職種の職員の参画のもとに行われている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③ 第三者評価を受審している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ④ 評価結果(自己評価・第三者評価)を掲示やインターネット等で公表し、改善の動機付けとしている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 評価結果から明らかになった課題について、職員の参画のもとに評価の分析・検討を行い、改善策や改善計画を立て実施し、その結果を評価している</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	現状把握や課題の抽出、自己評価は個人、施設とも8月頃継続して行っている。2014年からはHPにも開示もしている。

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
26	標準的な実施方法の確立	<p>日々の保育を円滑に進めるために、また、子どもが保育所で快適に過ごすために必要な事柄についてマニュアルを定め、活用していますか。</p> <p>☆<input checked="" type="checkbox"/> ① 健康管理、衛生管理、虐待防止、感染症予防(及び対応)、災害対応などについて、マニュアルが文書化されている</p> <p><input type="checkbox"/> ② 研修や個別の指導などによって、マニュアルを全職員に周知徹底するための取り組みを行っている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③ マニュアルには、子どもの個性尊重や保護者のプライバシー保護の姿勢が明示されている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ④ 健康管理、衛生管理、虐待防止、感染症予防(及び対応)災害対応などは、マニュアルに基づいて行われており、検証、見直しの経過及び結果が記録されている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 検証の結果、マニュアルが変更された場合は、変更内容等を全職員に周知徹底するため、マニュアルの配布や会議・研修等が行われている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	園が提供する業務全体をマニュアル化するように努めているが、日々の更新がおぼろげなものが一部ある。また周知や内容検討をする職員の研修時間の確保にも課題ある。

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
27	サービス実施状況の記録	<p>子ども一人ひとりに関するサービス実施状況の記録が適切に行われていますか。</p> <p>☆<input checked="" type="checkbox"/> ① 子ども一人ひとりの記録が整備されており、子どもの心身の状況、希望、目標、日々の生活状況等が整理されている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 保育計画に基づくサービスが実施されていることが、記録によって確認できる</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③ 職員によって、記録の内容や方法にばらつきが生じないようにするため、ルールづくりやマニュアル化などの工夫が行われている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ④ 記録の内容を職員に周知徹底し、全職員が同じ視点でサービス提供できるようにするための取り組みが行われている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 情報共有を目的とした会議の定期的な開催等、部門を横断した取り組みがされており、会議等の記録が残されている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>児童の基本情報や日誌を専用ソフトでデータベース化している。子ども一人ひとりの記録を職員全体で共有化することで、記録が生きた情報として活用できるように取り組んでいる。</p> <p>また日々更新される情報を貯めないようにもしている。</p> <p>個人管理のファイリングをしている。</p> <p>2016年度よりICTのソフト更新によってより安全な管理になった。</p> <p>2017年度より保育管理システムを導入</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
28	記録の管理と開示	<p>サービス提供記録等の開示を適切に行っていますか。</p> <p>☆<input checked="" type="checkbox"/> ① 保護者から情報の開示を求められた場合に関する規程（手続き、開示範囲等）を定めている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 子どもの保育記録の保管、保存、廃棄に関する規程を定めている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③ 希望すれば、個人情報に関する記録が開示できることを保護者に説明している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ④ 開示を求められた場合の手続き等を職員に周知している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 記録の管理について、個人情報保護と情報開示の観点から、職員に対して教育や研修が行われている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>サービス提供記録の管理と開示については、全職員が適切に行うようにしているが、手続きについて、全職員に至るまでの周知徹底は行っていない。</p>

(2) サービス・支援内容の質の確保

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
29	サービス提供の開始①	<p>利用希望者に対して、保育所選択や利用について必要な情報を提供していますか。</p> <p>☆<input checked="" type="checkbox"/> ① 事業所（施設）を紹介するパンフレットやホームページ等を作成している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 理念や実施する保育サービスを紹介した資料を、公共施設等多数の人が手にすることができる場所に置いている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③ 保育所を紹介する資料は、言葉遣いや字の大きさに配慮し、写真・イラストの使用等で誰にでも分かるような内容にしている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ④ 見学、体験利用、1日利用等の希望に応じている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 保護者向けに、広報誌を定期的に発行している</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>パンフレットのほかHPも作成し保護者や地域、学生にも情報発信をしている。来園された保護者には、専任の職員が付き、細かい説明や見学を実施している。</p> <p>パンフレットやHPをリニューアルし、入庵案内も重要事項を全部網羅するようにした。今後は、細かくなった情報をより見やすくしたい。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
30	サービス提供の開始②	<p>保育所の利用開始にあたり、利用者等に説明し、同意を得ていますか。</p> <p>☆<input checked="" type="checkbox"/> ① 利用の説明にあたっては、保育サービスや料金等が具体的に記載された説明資料を用意して、保護者に渡している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 説明資料は、保護者に渡している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③ どの職員が対応しても説明できるよう、説明の仕方や説明する際の留意事項を文書化するなど、利用者が誤解しないよう配慮している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ④ サービス内容の説明にあたっては、保護者が理解しやすいような工夫や配慮（図式化、イラスト等）を行っている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 資料の内容は、保護者に分かりやすいように工夫（字の大きさや表現等）している</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>利用者には、入園のしおり(みんなともだち)等を通じて、入園においての不安がないように持参物や時間、きまり、保育内容、連絡手段の確保などの説明を行なっている。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
31	利用契約の解約・利用終了後の対応	<p>利用者が、いつでも契約の解約ができることを説明し、また、利用者又は事業者から直ちに契約を解除できる事由を定めていますか。</p> <p>☆<input checked="" type="checkbox"/> ① 利用者が、契約の解約、解除することができる場合について、具体的に示した文書を作成しそれを活用してわかりやすく説明している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 利用者にはいつでも契約の解約ができることを、重要事項説明書を用いて説明している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③ 事業者側が契約を解除できる場合について、具体的に示した文書を作成し活用してわかりやすく説明している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ④ 利用者が納得できない場合に、苦情等を申し立てられるよう、行政（担当課など）の連絡先を伝えている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 契約の解約、解除の事実があった際に、その状況がわかるよう記録している</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>利用者には、入園・退園手続き、保育料の支払いについて十分な情報提供を行っている。一時保育や子育て支援センター等の事業についても、利用者の意向を最大限に汲み、明朗な説明を行なっている。</p> <p>契約書の整備、重要事項説明書の整備を行っており、入園にあたっては1家庭1時間以上かけて個別に行っている。</p>

NO.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
32	サービスの継続性への配慮	<p>保育サービスや保育所の変更等にあたり、保育の継続性に配慮した対応を行っていますか。</p> <p>☆<input checked="" type="checkbox"/> ① 他の保育所への変更等にあたり、保育の継続性に配慮した引継手順、引継文書の様式等を定めている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 変更先の保育所に情報提供を行う際は、保護者の同意を得るなど、適切に行われている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ③ 保育を終了した後も、保護者等が相談できるように、組織（法人または事業所）として担当者や窓口を決め、内容を文書にして渡している</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ④ 保育終了時に、保護者等に対して、その後の相談方法や担当者について説明を行っている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 保護者への情報提供等を日常的に行っている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>保育サービスの継続は、児童の利益を最大限尊重したものでなければならない。健康や育ちの記録、家庭状況等については整理したものを適切な方法を伝達する仕組みがある。</p> <p>また、関係機関との連携もできている。</p>

2017福祉サービス第三者評価 評価基準（サービス編：こども園版）

自己評価票（2017年度）

【認定こども園 せんだの森】

- ① 各設問の該当項目に レ 印を付けます。その他に事業所独自で行なっている取り組みや工夫している点があれば、自由記述欄に記入します。
- ② 各項目の☆印は重点項目を示します。
- ③ ☆印は2点、その他の項目は1点として計算し、最高8点です。
- ④ 評価は、次の4段階です。 8点～6点 ⇒ A 5点～4点 ⇒ B 3点～2点 ⇒ C 1点以下 ⇒ D
- ⑤ 各設問で用いている用語の説明や、設問の主旨を理解いただき、自己評価に臨んでください。
- ⑥ 次の用語については、特に記載のない限り、次のようにご理解ください。
 - 職員……設問の内容に関わる業務を行う職種の職員をいい、常勤・非常勤の両方を含みます。
 - 研修……職場外で受講する研修、職場内で行う研修（集合型、個別型）の両方をさします。
 - 取り組み……事業として取り上げて取り組んでいない場合でも、そのような状況があり、ルール化されている場合も含みます。
 - マニュアル……体裁や記載内容の濃淡を問わず、設問の内容に関する内容の記載があるものをさします。
 - 手順……体裁の有無を問わず、設問の内容に関する内容についてルール化されているものをさします。

広島県福祉サービス第三者評価推進委員会

1. 事業所運営の基本

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
1	職員会議	<p>職員間において、定期的または随時に情報共有する体制がとられていますか。</p> <p>☆✓ ① 職員全員が参加する会議(職員会議, ミーティング)を定期的実施している</p> <p>✓ ② 必要な場合は、職員全員が参加する会議(職員会議, ミーティング等)を随時, 実施している</p> <p>✓ ③ 非常勤職員にも、日々の保育に必要な情報が伝わる仕組みがある</p> <p>✓ ④ 共有された情報は、適切に記録・保存されている</p> <p>✓ ⑤ 職員会議に参加できない職員には、会議録の回覧を行うなど、情報共有する手段を講じている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	勤務体制が異なる為、職員全員が集まる会議は難しいが、クラス代表が集まる会議を行っている。口頭または会議録の回覧を行い、多少の時間帯は異なるが職員全員に伝達が確実に伝わるようにしている。また、毎日の昼礼を行い、クラスの伝達を行う機会を設けている。

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
2	指導助言の実施体制	<p>職員が指導助言を受ける仕組みがありますか。</p> <p>☆✓ ① 保育所内に指導助言を行う職員がいる</p> <p>✓ ② 職員が抱えている課題に的確に応え、法人の理念や基本方針に基づいた指導助言を行う仕組みがある</p> <p>✓ ③ 保育所長は、指導助言を求めてきた職員への対応の経過を把握している</p> <p>✓ ④ 必要に応じて、専門職の指導助言を受ける仕組みを築いている</p> <p>✓ ⑤ 指導助言の中で得られた解決策は、日々の保育に活かされている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	課題や注意点などは即時に問題解決に努め、職員間の徹底に図っている。園長、教頭、主幹、クラス主任が主となり、相談内容に応じて対応している。

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
3	個人情報の適切な取り扱い	<p>子ども（保護者等を含む）に関する情報（データを含む）は、適切に取り扱われていますか。</p> <p>☆✓ ① 子どもに関する情報を記録するために、保育所として統一した様式を作成している</p> <p>✓ ② 保管場所・保管方法を統一して定めるなど、情報の漏洩、放置、流出を防ぐ手段を講じている</p> <p>✓ ③ 記録の記載方法に関する研修を定期的実施している</p> <p>✓ ④ 保育所長は、職員が作成した記録を定期的確認している</p> <p>✓ ⑤ 子どもに関する情報は、個別かつ一元的に管理されており、必要な時にすぐに見ることができる</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>保育管理システムを使用し、子どもや職員の情報管理を行っている。子どもに関する情報は統一しており、保管場所や方法は職員に周知徹底している。また、個人情報の取り扱いについては、職員就業規則第3章を保護者に向けて掲示している。</p>

2. 子どもの発達援助

(1)発達援助の基本

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
4	保育課程	<p>保育課程は、関係法令や子どもの発達特性を踏まえ、長期的見通しをもって適切に編成されていますか。</p> <p>☆✓ ① 保育課程は、児童憲章、児童の権利に関する条約、児童福祉法、保育所保育指針などの趣旨をとらえて編成している</p> <p>✓ ② 保育課程は、全職員が参画し、共通理解と協力体制のもとで編成している</p> <p>✓ ③ 保育課程における具体的なねらいや内容は、発達過程や年齢、個人差を踏まえた内容になるよう工夫している</p> <p>✓ ④ 保育課程と指導計画には連動性を持たせている</p> <p>✓ ⑤ 保育課程は、地域特性やこれまでの蓄積を生かした特色あるものになっている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>長期的な指導計画として、年間計画・年間指導計画・週案・日案を作成し、教育・保育課程などに連動させながら作成している。教育・保育過程に基づき子どもの一人ひとりの発達状況を見通し、生活の連続性、季節の変化などを考慮している。共通理解を深めていくために、クラスだより・月案・週案を基にクラス単位で話をする機会をもち、保育内容の充実を図っている。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
5	指導計画	<p>指導計画は、定期的に評価および見直しが行われていますか。</p> <p>☆✓ ① 指導計画の評価は、毎月1回、定期的に行っている</p> <p>✓ ② 指導計画の評価は、職員全員で行っている</p> <p>✓ ③ 指導計画を見直す必要が生じた場合は、所定の手順で変更している</p> <p>✓ ④ 指導計画に対する評価および見直しの結果は、次の計画作成に活かしている</p> <p>✓ ⑤ 保育所長は、指導計画の評価および見直しにあたり、必要な指導を行なっている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>子ども一人ひとりに対する保育の質の向上を図るため、作成した指導計画を元に職員一同保育に努めている。また、作成した指導計画の月目標や保育内容、ねらいや反省などをクラスだよりに記載し、保護者にも伝えている。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
6	理解と受容	<p>子ども一人ひとりへの理解を深め、受容していますか。</p> <p>✓ ① 職員は、常に、子どもが安心して自分の気持ちを表現できるような態度で接している</p> <p>✓ ② 子どもの要求や質問などに対して、何を求めているかを理解し、適切に対応している</p> <p>✓ ③ 「早くしなさい」とせかす言葉や、「だめ」「いけません」と制止する言葉を必要以上に用いないよう心がけている</p> <p>✓ ④ 自分を表現する力が十分でない子どもの気持ちを受け止め、言葉で表すなどしながら、適切に対応している</p> <p>✓ ⑤ 登所中や保育中に泣く子どもに対して、放っておいたり叱ったりせず、状況に応じて、抱いたり優しく声かけをし、子どもの気持ちに寄り添うようにしている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>子ども一人ひとりの違いを十分に把握し、その対応のために職員間での理解を深め、一人ひとりの子どもを理解し、援助している。また、個々の家庭環境や成長に合わせて、子どもの気持ちに寄り添いながら、安心して過ごせるように、個々に応じて声をかけたり、気持ちが落ち着くまで保育者がそばに付くなど配慮している。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
7	さまざまな人との交流	<p>さまざまな年代や文化を持つ人たちに親しみを持つよう働きかけていますか。</p> <p>☆✓ ① 子どもが年代や文化、生活習慣の違いを理解できるよう働きかけている</p> <p>✓ ② 保育所の中で、異年齢の子どもとの交流が行われるよう計画している</p> <p>✓ ③ 保護者に対して、異年齢の子どもや年代の異なる人たちと交流する目的について説明を行っている</p> <p>✓ ④ 外国籍や帰国子女など、文化の異なる子どもに対して適切な配慮を行っている</p> <p>✓ ⑤ 意思疎通が困難な場合には、母国語による資料提供や筆談など、代替策を用意している</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>5歳児は地域の老人施設に訪問し、交流を行なっている。また、地域の方との菜園活動も行い、一年を通してさまざまな野菜を育てている。</p> <p>園行事の中では、とんどやお月見会などの伝統行事を地域、祖父母と楽しむ機会を設け、子どもたちがさまざまな文化に触れられるようにしている。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
8	先入観等を植え付けない配慮	<p>性差への先入観による固定的な概念や役割分業意識を植え付けないような配慮を行っていますか。</p> <p>☆✓ ① 遊びや行事の役割、持ち物、服装などで性別による押し付けをしないよう配慮している</p> <p>✓ ② 順番、グループ分け、整列などは、性別にしないようにしている</p> <p>✓ ③ 無意識のうちに性差による固定観念で保育を行わないため、職員研修を実施している</p> <p>✓ ④ 子どもや保護者等に対して、父親・母親の役割を固定的に捉えた話し方、表現をしないようにしている</p> <p>✓ ⑤ 育児、家事、介護、職業について、保育所は、固定的に捉えた話し方、表現をしないという姿勢を持っていることを、保護者等にも伝えている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>個人差に留意するとともに、固定的な役割を植えつけることがないよう配慮している。また、クラス内でのグループ分けは、男女一緒にしており、日頃から性差への先入観をもって保育しないように努めている。また、新しく入った職員にも、共通理解を持って取り組めるよう研修を行った。</p>

(2)健康管理・食事

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
9	健康状態の把握	<p>子どもの健康管理は、適切に行われていますか。</p> <p>☆✓ ① 子どもの健康管理に関するマニュアルがある</p> <p>✓ ② 既往症や予防接種の状況について、保護者等から必要な情報を得ようとしている</p> <p>✓ ③ 子ども一人ひとりの健康状態に関する情報が関係職員に周知されている</p> <p>✓ ④ 子どもの体調悪化・けがなどについては、特に留意して保護者等に伝えている</p> <p>✓ ⑤ 必要に応じて、降所後の対応について職員間で話し合っている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>昼礼時に各クラスの健康状態の伝達をし、情報共有を行なっている。</p> <p>入園時に既往症や予防接種などを児童票に記入してもらうが、その後は保護者からの接種の報告や家庭訪問などで情報を得る機会を設けている。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
10	健康診断等の実施	<p>健康診断や歯科検診を定期的に行っていますか。</p> <p>☆✓ ① 健康診断は、年齢別に適切な回数で実施している</p> <p>✓ ② 歯科検診が、定期的に行われている</p> <p>✓ ③ 健康診断および歯科検診の結果は、全職員に周知されている</p> <p>✓ ④ 健康診断および歯科検診の結果は、保育内容に反映されている</p> <p>✓ ⑤ 健康診断および歯科検診の結果は、保護者等に伝えられている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>医科健診・歯科健診やぎょう虫・尿検査などの検査結果は保護者や職員に伝達し健康管理に努めている。診断結果によっては嘱託医や医療機関との連携を図っている。</p> <p>年齢に応じて歯磨き指導や食に関する指導も積極的に取り組み、習慣づけられるようにしている。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
11	食事環境の整備	<p>子どもにとって、食事が楽しみとなるよう配慮していますか。</p> <p>☆✓ ① 子どもが落ち着いて、楽しく食事ができるよう、テーブルや椅子、音などの環境を工夫している</p> <p>✓ ② 発達に合わせた食事の援助を適切に行い、食事のマナーが身につくよう配慮している</p> <p>✓ ③ 食べたいものや食べられるものが少しでも多くなるように援助している</p> <p>✓ ④ 年齢や障害、疾病等により、食事に特別な配慮を必要とする子どもに対しても、食事を楽しめるよう工夫している</p> <p>✓ ⑤ 職員は、子どもの食べる量や好き嫌いを把握している</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>菜園活動を通して育てる意欲、食べる喜びを味わいながら食事が楽しみとなるように配慮している。年齢ごとに食事の量が決められているが、苦手なものだったり、個々に合わせて食べられる量を調節し、子どもたちが「食べれた自信」につながるように配慮している。また、体調に合わせて献立を変更し、無理なく食事ができるように配慮している。食事の時間には、心地よい音楽を流し、ゆったりと食事ができる環境を整えている。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
12	食育の推進	<p>子どもが生活と遊びの中で、食事を楽しみ合うよう、働きかけていますか。</p> <p>☆✓ ① 食事の提供を含めた「食育の計画」を策定している</p> <p>✓ ② 地域のさまざまな食文化等に関心を持つことができるよう、食事内容や行事等の内容にも配慮している</p> <p>✓ ③ 食事は、季節感のある献立や食材を利用している</p> <p>✓ ④ 食材料の育成、食事を調べてくれた人への感謝の気持ちや命を大切にすることを育むよう働きかけている</p> <p>✓ ⑤ 子どもたちが調理作業をしている場面を見たり、言葉を交わしたりできるような場面を作っている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>一年間の食育の計画を年齢ごとに作成し、食事内容や行事内容にも配慮し、食への育成を取り組んでいる。各年齢に合わせたクッキングも月1回計画し、調理との連携を行いながら自分たちで調理を楽しみ、食べる意欲を増進できるよう取り組んでいる。また菜園活動も行い、野菜を育て収穫する体験も行っている。野菜の苗植え、育て方、収穫の仕方など、地域の方の協力のもと知らせていき、食への興味関心につなげている。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
13	子どもの状況に応じた食事の提供	<p>アレルギー疾患や体調不良の子どもがいる場合、子どもの状況に応じた食事が提供されていますか。</p> <p>☆✓ ① 除去食や特別食を提供する場合は、主治医の指示や指導を受けている</p> <p>✓ ② 除去食の提供にあたっては、除去する食の選定に関する基準がある</p> <p>✓ ③ 子どもが持つアレルギー疾患や体調についての情報を収集し、食材や調理方法を変えて提供している</p> <p>✓ ④ 子どもに関わる全ての職員には、アレルギー疾患について必要な知識や情報が周知・共有されている</p> <p>✓ ⑤ 除去食は、トレイの色を変えるなどして、子どもや職員が取り間違えないように配膳の工夫をしている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>除去のある子どもの除去の現状が把握しやすいように除去カードを作成し、配膳の際、調理と保育者と確認を行い、間違いのないようにしている。低年齢児クラスは、除去食を配膳した机に職員がつき、高年齢児クラスは子どもにも食事変更を伝えるなど行い、食べ間違いのないように配慮し子どもの安全に努めている。半年に一度はアレルギー検査を行うよう保護者に啓発し、経過を把握している。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
14	家庭との連携	<p>保育所で提供する食事について、保護者等に対して説明し、理解を得ていますか。</p> <p>☆✓ ① 保護者等に対して、発育期にある子どもの食事の重要性や保育所での食事の取り組みについて説明している</p> <p>✓ ② 保護者向けに試食の機会を設けるなどして、栄養、味付け、食べ方等の配慮内容を伝えている</p> <p>✓ ③ サンプルを示し、その日の献立や量を保護者等に伝えている</p> <p>✓ ④ 保護者から、子どもの食事について相談された場合は、相談内容にふさわしい職員が対応している</p> <p>✓ ⑤ 連絡ノートや登所時の保護者からの話等を総合して、必要な場合には、食事量の調整を行っている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>毎月のすこやかだよりで献立を知らせ、毎日食事のサンプルを展示している。春にはランチ参観を行い、保護者が試食したり、食事について保護者同士が話し合えるよう懇談会を設けている。また、保護者の相談内容に応じて調理の職員が対応している。</p> <p>体調が優れない時は保護者に家庭連絡表の記入してもらい、体調に合わせた食事変更を行っている。食事の量は体調などを見ながら個別に配慮し、調整している。</p>

(3)保育環境

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
15	空間の確保	<p>保育所は、子どもが心地よく過ごせるような空間が確保されていますか。</p> <p>☆✓ ① 室内の温度、湿度、換気、採光、音などの環境は、常に適切な状態に保持されている</p> <p>✓ ② 保育所内外の設備、用具等の衛生管理に務めている</p> <p>✓ ③ 戸外の遊具等が設置され、安全管理、点検が行われている</p> <p>✓ ④ 本を読んだり、絵を描いたり、創作活動が自由にできるスペースがある</p> <p>✓ ⑤ 季節の移り変わりが感じられるような環境となるよう工夫している</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>園の安全点検は毎月上旬に実施している。</p> <p>乳児クラスでは、玩具を口に運ぶことが多いので、毎日オスバン消毒して、衛生管理に努めている。嘔吐時の処理方法は、全職員で徹底し、決められた手順でピューラックス消毒している。また、感染症が流行している際は、子どもたちが手で触れる場所(床、壁、ドアなど)ピューラックス消毒している。</p> <p>気温に合わせて、冷房・扇風機や暖房を入れ、外気温との差を考慮しながら、子どもたちが快適に過ごせるよう環境を整えている。</p> <p>空間利用の考え方を見直し、スペースの確保を行ったことで、個別の対応をもつ場所としても利用できるようになった。今</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
16	設備・環境	<p>保育所は、子どもたちの心身の安らぎ、くつろぎの面から配慮された場所となるよう、工夫されていますか。</p> <p>☆✓ ① 子どもが不安になった時などにいつでも応じられるよう、保育者が身近にいる</p> <p>✓ ② 眠くなったときに安心して眠ることができる空間が確保されている</p> <p>✓ ③ 庭など、屋外での活動の場が確保されている</p> <p>✓ ④ 一人ひとりの子どもがくつろいだり落ち着ける場所がある</p> <p>✓ ⑤ 自然物を取り入れるなど、季節にあわせた保育環境が工夫されている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>子どもが不安になっている時にはすでに身近に保育者がいて不安が除けるよう関わっている。</p> <p>昼やスリープルームなど、安心して眠れる環境があり、一人ひとりのリズムに合わせて眠くなる子どもに対してはいるでも眠れるよう個別配慮している。</p> <p>三歳未満児がゆったりと活動できるように、園庭とは別に、三歳未満児園庭が設備されている。</p> <p>保育者の動き方を変えることで場所の利用が可能となっている。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
17	保育環境の整備	<p>子どもが自発的に活動できる環境を整える工夫を行っていますか。</p> <p>☆✓ ① 子どもが自由に遊べる時間が確保されている</p> <p>✓ ② 子どもが自由に素材や用具などを自分で取り出して遊べるよう工夫している</p> <p>✓ ③ 好きな遊びができる環境が整えられている</p> <p>✓ ④ 職員全員が、子どもが自発性を発揮できるような働きかけをするよう心がけている</p> <p>✓ ⑤ 子どもの発達段階に即した玩具や遊具が検討され、用意されている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>設定保育の中では自由に好きな遊びができるようコーナーあそびを工夫している。年齢によっては自由の空間もあるが、安全面には特に留意している。また、朝夕と年齢ごとに自分の好きなあそびを友だちとじっくりあそび楽しめるように、自由あそびの時間を確保している。</p> <p>年齢に応じて、様々な用具(自由画帳、のり、ハサミ、クレヨンなど)を自由に取り出せるようにしている。</p> <p>また、各年齢に応じた内容の遊びであるか、遊び方であるかを全クラス、3未、3上クラスと分けて検討し、環境設定に取り組んでいる。</p>

(4)保育内容

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
18	社会的なルールや態度の獲得	<p>子どもが、望ましい社会的なルールや態度を身につけるよう、働きかけていますか。</p> <p>☆✓ ① 職員は、常に公平で温かい態度や言葉づかいで子どもに接し、信頼関係を築くようにしている</p> <p>✓ ② 順番を守る等、社会的ルールを身につけるよう配慮している</p> <p>✓ ③ 当番活動などが日常生活の中で行われている</p> <p>✓ ④ 一人ひとりの子どもの自主性を尊重し、家庭と連携しながら子どもの状況に応じた対応をしている</p> <p>✓ ⑤ 地域の公共機関を利用するなど、社会体験が得られる機会を設けている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>子どもの生活習慣を確立するために、子どもが自分で意欲的にやろうとする気持ちを大切に、時に手助けをし、見守りながら援助している。</p> <p>当番活動などは日常生活の中で年齢に応じて行っている。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
19	表現活動	<p>身近な環境の中で、感覚を豊かにしたり、活動を楽しめるよう働きかけていますか。</p> <p>☆✓ ① 身近な自然と関わる機会をつくり、子どものさまざまな興味を引き出すようにしている</p> <p>✓ ② 生活や遊びを通して、数・量の感覚が身につくように工夫している</p> <p>✓ ③ 身体を使ったさまざまな表現遊びが取り入れられている</p> <p>✓ ④ クレヨン、絵の具、粘土、紙等の素材は、子どもが自由に選択できるよう、常に複数種類を用意している</p> <p>✓ ⑤ 絵本の読み聞かせ、お話、紙芝居などを日常保育の中に取り入れている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>身体を使った表現あそび・リズムあそび(さくらんぼリズム)を取り入れ、感覚を豊かに楽しめるようにしている。また、年齢に応じて生活の中で数や量などの感覚が身につくように工夫し、時計を見ながら見通しを持って行動できるように取り組んでいる。</p> <p>各年齢に合わせた絵本の読み聞かせは毎日の生活に取り入れている。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
20	人間関係	<p>遊びや生活を通して、人間関係が育つよう働きかけていますか。</p> <p>☆✓ ① 職員は、子ども同士の関係をよりよくするような、言葉かけを行っている</p> <p>✓ ② 子ども同士のけんかの場面では、危険がないように配慮しながら、子ども同士で解決するように援助している</p> <p>✓ ③ 子どもが自分の気持ちを安心して表すことができるよう働きかけている</p> <p>✓ ④ 自分の言いたいことが相手に伝わる喜びを味わう体験ができるように配慮している</p> <p>✓ ⑤ 子どもの発達段階に応じて、見守り、共感、励ましなど、やる気を育てるような働きかけをしている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>子ども同士のトラブルの際は、お互いの気持ちに耳を傾け、子どもの欲求や要求に対してそのつど気持ちを受け止めながら解決に向けて仲立ちしている。年齢に応じてのかかわりを行い、年長児には友だち同士で解決できるように見守るように配慮している。また、泣いている時など子どもの状況に応じて抱いたり、やさしく声をかけたり安心できるように関わっている。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
21	乳児保育	<p>乳児保育のための環境が整備され、保育内容や方法に配慮していますか。</p> <p>☆✓ ① 一人ひとりの生活リズムに合わせた保育を行っている</p> <p>✓ ② 全職員にSIDSに関する知識が周知され、予防のための取り組みが行われている</p> <p>✓ ③ 授乳は、一人ひとりの状況に応じて、子どもが安心できる環境に配慮し、ゆったり飲ませている</p> <p>✓ ④ 離乳食は、家庭と連携して提供するようにしている</p> <p>✓ ⑤ 保護者と継続的な関わりが持てるよう、配慮している</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>心身共に健やかな子どもを育てるために、子どものあるがままを受け止め、きめ細かな関わりや援助している。また、家庭環境や生活リズム、身体的成長の差から生じる一人ひとりの違いを十分に把握し、職員間で理解を深めている。</p> <p>子どもが睡眠時には呼吸チェックをこまめに行ない、子どもの安全に努めている。SIDSの知識を全職員で周知し、おたよりや口頭・懇談会などで保護者にも啓発している。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
22	長時間保育	<p>長時間保育のための環境が整備され、保育内容や方法に配慮していますか。</p> <p>☆✓ ① 長時間保育を受ける子どもに夕食や軽食を提供している</p> <p>✓ ② 畳やじゅうたん、ソファなど、寝転ぶことのできる環境がある</p> <p>✓ ③ 異年齢の子ども同士が遊べるよう配慮している</p> <p>✓ ④ 保護者との連携を密に取り、子どもの生活のリズムに配慮している</p> <p>✓ ⑤ 職員の引継ぎ(申し送り)を適切に行っている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>延長保育では一日の生活を見通して、その連続性に配慮し、静かなあそびや異年齢児交流ができるよう計画をもって取り組んでいる。長時間保育になるにつれ寂しくなる子どももいるので、一人ひとりの子どもの要求に応じて、抱いたり、気持ちに寄り添ったりしながら安心できるように配慮している。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
23	障害児保育	<p>障害児保育のための環境が整備され、保育内容や方法に配慮していますか。</p> <p>☆✓ ① 建物、設備は、バリアフリーの配慮を行っている</p> <p>✓ ② 障害児保育に携わる職員は、障害児保育に関する研修を受講している</p> <p>✓ ③ 必要に応じて、医療機関や専門機関から助言、指導を受けている</p> <p>✓ ④ 保護者に対して、適切な情報を伝える取り組みをしている</p> <p>✓ ⑤ 障害のない子どもの障害児への関わりに対して配慮している</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>障害のある子どもや保育に関することなど、職員間で話し合いを持ち共通意識の中で保育できるようにしている。必要に応じては医療機関や専門機関からの相談や助言を受け、療育に同行する場合もある。</p> <p>障害児保育に関する研修は積極的に受講し、障害児保育への正しい認識ができるような取り組んでいるが、ふさわしい環境整備と具体的な保育内容には改善が必要である。</p>

3. 子育て支援

(1)保護者等への支援

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
24	信頼関係の構築	<p>保護者等の気持ちに共感しながら、信頼関係を築くよう努めていますか。</p> <p>☆✓ ① 送迎時の会話や連絡帳を活用して、子どもの様子を伝えている</p> <p>✓ ② 入所までの生活歴や家庭での状況を把握している</p> <p>✓ ③ 保育参加(観)を行うなどして、保護者と共通理解を得る機会を設けている</p> <p>✓ ④ 保護者の意向を踏まえて、個別面談を実施している</p> <p>✓ ⑤ クラス全体の様子を伝える保護者懇談会等を実施している</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>入園後は家庭訪問を実施し、家庭の状況を把握し、保護者と共通理解できるよう努めている。また、年に2回クラス懇談会を実施し、クラスの様子を伝え、家庭との共通理解を行いながら信頼関係を深めている。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
25	保護者等との連携, 共有	<p>子どもの生活の連続性を踏まえ, 保護者等との連携および情報共有が行われていますか。</p> <p>☆✓ ① 連絡帳(ノート)やメール等を活用し, 情報共有するようにしている</p> <p>✓ ② 「園(クラスだより)」や「お知らせ」により, 保護者等に対して保育や行事についての意図を伝えている</p> <p>✓ ③ 定期的に, アンケートを行い, 保育方針に対する保護者の理解度や保護者の保育ニーズを把握している</p> <p>✓ ④ 保護者と子どもの生活ぶり, 成長等に関する情報を常に共有するようにしている</p> <p>✓ ⑤ 長期欠席等に対しては, 連絡をとり, 個別に相談の機会を設けている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>毎月2回クラスだよりでクラスの様子や成長等の様子・取り組みを共有している。また、活動内容によって写真をクラスだよりに取り入れ、子どもの様子が詳しく伝えられるように工夫している。</p> <p>欠席が続く場合は連絡をとり子どもの様子を知るようにしているが連絡がとれない場合は家庭に向くようにしている。</p> <p>また、日々のおたより帳や送迎時などの関わりからも保護者との情報共有の場となっている。今年度、完全給食を取り入れる際などには、保護者にアンケートを行い、意向を聞きながら進めていった。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
26	相談・情報提供	<p>保育に関する知識や技術を活かして, 保護者等からの相談にあたっていますか。</p> <p>☆✓ ① 保護者等からの相談に応じる体制を作っている</p> <p>✓ ② 保育に支障をきたさない範囲で, 相談の曜日や時間は, 相談者の意向を汲んで対応している</p> <p>✓ ③ 相談者に提供できるような子育て支援のための資料を作成している</p> <p>✓ ④ 相談内容の記録は, 記載内容にバラつきが生じないための工夫を行い, 適切に保管している</p> <p>✓ ⑤ 相談を受けた職員が適切に対応できるよう, 助言(スーパービジョン)が受けられる仕組みがある</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>保護者からの相談依頼があった場合には、速やかに日時を設定し、相談に応じる体制をとっている。プライバシーの保護を考え相談室には気を配って配慮している。</p> <p>まずはクラスの主担任が相談に応じるが、相談内容によっては園長・教頭が対応している。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
27	不適切な養育に対する支援	<p>虐待等、不適切な養育が行われている可能性があると感じた場合は、速やかに対応していますか。</p> <p>☆✓ ① 子どもの心身の状態を定期的、継続的に観察し、必要に応じて随時把握し、記録している</p> <p>✓ ② 日々の登所・帰所時などの様子から、保護者等と子どもの関係を観察している</p> <p>✓ ③ 不適切な養育の可能性があると感じた場合は、速やかに保育所内で情報共有し、対応を協議している</p> <p>✓ ④ 保育所での対応に限界がある場合は、関係機関に通報している</p> <p>✓ ⑤ 虐待を発見した場合は、速やかに市区町担当者や子ども家庭センターに通報している</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>子どもの心身の状態は衣服の着脱の際や発育計測の際に随時把握している。登所の際には視診をかならず行い健康把握に努めている。</p> <p>虐待を発見した場合は、速やかに関係機関に通報するようしている。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
28	虐待等への対応	<p>虐待を受けている子ども（虐待の可能性のある場合を含む）に対して、適切に対応していますか。</p> <p>☆✓ ① 虐待を発見した場合は、得られた情報が速やかに保育所長に届く体制がある</p> <p>✓ ② 虐待を発見した場合の対応等について、マニュアルがある</p> <p>✓ ③ マニュアルにもとづいて、職員研修を行っている</p> <p>✓ ④ 職員は、虐待が疑われる子どもの特徴を理解している</p> <p>✓ ⑤ 日頃から、関係機関と連携を図るための取り組みを行っている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>子どもの家庭環境や身体の状態など把握をし、子どもの些細な変化に気づけるように心がけている。子どもに不適切な養育があったり、虐待と見られた場合には速やかに所長まで報告する体制をとっている。</p> <p>関係機関との連携は日頃から蜜に行っている。</p> <p>事例をあげて各クラス主担任へ伝達し、クラス内で、事例の基づいての共通理解や対応を検討して取り組んでいる。</p>

4. 子どもの安全

(1)安全・事故防止

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
29	食中毒・感染症対策	<p>食中毒や感染症に対する予防および発症後の対策は、適切に行われていますか。</p> <p>☆✓ ① 食中毒や感染症に関する予防マニュアルおよび対策マニュアルを作成している</p> <p>✓ ② マニュアルは、職員に周知されている</p> <p>✓ ③ 子どもに対して、食中毒・感染症予防に関する教育を行っている</p> <p>✓ ④ 保護者等に対して、食中毒・感染症に関する普及啓発を行っている</p> <p>✓ ⑤ 職員の健康状態をサービス提供日ごとにチェックし、体調の悪い職員の交替基準を明確にし、運用している</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>感染症の予防にあたっては職員会議等でも職員に周知徹底し、マニュアルはいつでも見れる位置に設置している。予防だけでなく、園で食中毒や感染症が発生した場合の対策のマニュアルも作成し、職員に周知徹底している。また、感染症の発症を掲示で保護者にも知らせ、早期発見・第二次感染予防に努めている。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
30	事故・天災への対応	<p>事故や天災が発生した場合、速やかに対応できる体制がありますか。</p> <p>☆✓ ① 子どもの状態急変や事故発生等、緊急時の対処方法や連絡先などのマニュアルがある</p> <p>✓ ② 子どもの緊急連絡先を把握している</p> <p>✓ ③ 職員は、救急救命法についての研修を受講している</p> <p>✓ ④ 火災や地震を想定した避難訓練を定期的実施している</p> <p>✓ ⑤ 保育所内で起きた「ヒヤリ・ハット事例」を蓄積し、事故発生を未然に防ぐための検討をしている。</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>子どもの状態が急変した場合は速やかに保護者に連絡をとるようにしており、緊急連絡先も把握している。</p> <p>火災や地震、不審者に対しては、避難防犯安全指導を通して実施している。</p> <p>園内で事故が起きた場合は、事例を基に原因や状況などをしっかりと把握し、未然に防ぐための対策やマニュアルの見直し、共通理解の徹底を行っている。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
31	不審者対策	<p>不審者の侵入などに対応できる体制がありますか。</p> <p>☆✓ ① 不審者等の侵入防止策(出入り口の施錠, 通報システム等)が講じられている</p> <p>✓ ② 不審者の侵入時における対応マニュアル(園内・園外)が整備されている</p> <p>✓ ③ 不審者対応マニュアルは, 職員に周知されている</p> <p>✓ ④ 不審者の情報が, 関係機関や近隣住民等から得られるネットワークがある</p> <p><input type="checkbox"/> ⑤ 警察や警備会社等との連携のもとで, マニュアルにもとづく研修が行われている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	B	<p>避難防犯安全指導より不審者侵入の場合の訓練を実施し, 保育者が子どもの安全を確保できるよう実践している。園内での不審者の侵入など, 様々な状況を想定し, 対応の手段を変えて完全確保ができるよう実施している。</p> <p>警察への直通の電話の訓練も実施している。</p>

5. 地域との関わり

(1)関係機関および地域との連携

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
32	関係機関との連携協力	<p>子ども家庭センター, 要保護児童対策地域協議会, 小学校等と連携し, 必要に応じて協力体制を築いていますか。</p> <p>☆✓ ① 障害や発達上の課題がみられる子どもとその保護者等には, 専門機関を紹介し, 一緒に支援している</p> <p>✓ ② 小学校児童と保育園児の交流行事を行ったり, 定期的に情報交換するなど, 小学校との連携体制がある</p> <p>✓ ③ 関係機関や専門機関などと定期的に情報交換するなど, ネットワークを築いている</p> <p>✓ ④ 要保護児童対策地域協議会の構成メンバーとなり, 要保護児童の早期発見や保護に協力している</p> <p>✓ ⑤ 行政の支援の下に子どもの育ちを伝えるための資料(保育要録など)が小学校に送付されるような体制を作っている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>発達の状態に応じて障害のある子どもが他の子どもとの生活を共にし, 成長できるように取り組んでいる。高年齢児クラスになると, 保護者だけでなく子どもにも障害についての話を言い, 支えあいながら共に過ごしていけるように配慮している。</p> <p>家庭や関係機関と連携した支援の経過など個別に作成している。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
33	地域の子育て支援	<p>地域の子育て支援の拠点として、子育て家庭に対して保育所機能を還元していますか。</p> <p>☆✓ ① できる範囲で、保育所を利用していない子育て家庭からの相談に応じてるようにしている</p> <p>✓ ② できる範囲で、園庭開放、子育てセミナー等を行うようにしている</p> <p>✓ ③ できる範囲で、一時保育、交流保育等を行うようにしている</p> <p>✓ ④ 緊急入所については、関係機関と連携し、柔軟かつ速やかに行われるよう努めている</p> <p>✓ ⑤ 地域の子育て支援ニーズについて、職員が話し合う機会を定期的に設けている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>園に入園していない乳幼児や保護者を対象に園を自由に利用したり、園庭開放などで親同士の親睦をはかるなど園の機能を還元している。</p> <p>一時保育などは緊急対応もできるよう努めている。</p>

No.	小項目	設問	自己評価	判断した理由など
34	一時保育	<p>一時保育のための環境が整備され、保育内容や方法に配慮していますか。</p> <p>☆✓ ① 一時保育の子どもと通常保育の子どもとの交流に配慮している</p> <p>✓ ② 一人ひとりの子どもの日々の状態を把握している</p> <p>✓ ③ 一時保育の担当者が決められている</p> <p>✓ ④ 保護者とのコミュニケーションを十分にとっている</p> <p>✓ ⑤ 必要なケースについて、相談に応じている</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/></p>	A	<p>一時保育を利用する際は、事前に保護者と子どもの様子・生活面について連携をとり、子どもが安心して過ごしていけるように受け入れ体制をとっている。子どもは該当する年齢のクラスに入り、保育している。</p>